

授業科目名： 通信工学特論	高専免（工業）教員の免許状 取得のための選択必修科目	単位数： 2 単位	担当教員名： 帆足 孝文
授業の到達目標及びテーマ 通信工学の基礎となる原理を理解し、それが通信システムの実現にどのように関係しているかを把握する。また、最新の技術動向についても理解し、知識を深める。			
授業の概要 通信工学に関するアナログ変・復調やディジタル変・復調の基本技術と応用技術（ADSL や無線 LAN）の基本技術を講義する。			
授業計画 第1回：シラバス紹介 第2回：情報通信システムの概略 第3回：振幅変調の原理とその解析 第4回：振幅変調の復調 第5回：振幅変調波のスペクトル 第6回：多元接続（FDMA, TDMA, CDMA） 第7回：移動通信での問題点 第8回：ディジタル変調の基礎 第9回：振幅・角度変調方式 第10回：多値変調方式 第11回：QPSK の受信方式 第12回：ADSL モデム 第13回：無線 LAN 第14回：全体のまとめ 第15回：定期試験			
テキスト なし（資料を配付する）			
参考書・参考資料等 ディジタル移動通信・東京電気大学出版局、無線によるデータ変復調技術・CQ 出版社			
学生に対する評価 レポート60点、講義の質問20点、出席20点で評価をする			